

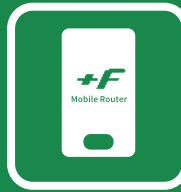
| 導入事例 | 株式会社サイバーエージェント様（情報サービス業）

端末の使用状況を管理することで 配布先を最適化

株式会社サイバーエージェント様は、メディア事業、インターネット広告事業、ゲーム事業などを主軸に事業展開している企業であり、オフィス外における社員のネットワーク環境整備のために、+F FSO30W および+F MDMを導入しました。同社が導入製品を選定する上で、こだわったことや、現在の使用状況、今後の展望について伺いました。

選ばれたPOINT

モバイルルーターの 管理ができる MDMサービス



会社概要

会社名：株式会社サイバーエージェント
所在地：〒150-0042
東京都渋谷区宇田川町40番1号
Abema Towers
<https://www.cyberagent.co.jp/>



株式会社サイバーエージェント
グループIT推進本部 全社データ技術局
岡田 知子 様

*当事例は2022年4月時点の情報です

社員に配布するモバイルルーターの使用状況を 管理したいという社内のニーズにマッチ

**+F FSO30W および +F MDMをご導入
いただくことになった経緯を教えてください。**

当社グループ内には“ABEMA”という動画サービスがあり、取材データを取材先からすぐに送りたいという現場の要望が上がっていました（ABEMAは、新しい未来のテレビとして展開しており、24時間編成、約20チャンネルで番組を放送しているほか、オンデマンドで観られるエピソードを常時約30,000本以上配信しています）。データは取材動画であり、短時間で送る必要があるため、高速なインターネット通信環境が求められていました。

また、コロナ禍の中、自宅に通信環境がない社員がスマートフォンのテザリングで通信環境を構築しているという話も聞いており、そうした社員向けの在宅ワーク環境の整備も行う必要がありました。これらの解決に向けて、モバイルルーターの導入を検討しておりました。

当社では社内配布した携帯電話はMDM※サービスを導

入して管理をしています（※ Mobile Device Management は、スマートフォン、タブレット、コンピュータ、ラップトップなどの携帯端末/モバイルデバイスの管理を行うことです）。モバイルルーターも同様に管理したいと考えていましたが、導入中のMDMサービスでは、モバイルルーターは適用対象外となっており、社内に配布した端末の使用頻度や所在の管理ができないということが課題でした。

MDMサービスに対応したモバイルルーターなど無いのだと、半ば諦めていたところで、富士ソフトの通信機器『+Fシリーズ』であればMDMサービス『+F MDM』を使用できることを知りました。さっそく問合せをし、当社が希望している配布後の端末の管理ができそうだということが分かり、モバイルルーターの『+F FSO30W』及びMDMサービスの『+F MDM』両製品の導入を決めました。



| 導入事例 | 株式会社サイバーエージェント様（情報サービス業）

+F FS030Wの使用状況の
分析と配布先の最適化

導入後のご使用状況について教えてください。

現在は、日単位で起動の有無、通信量などのログを採取して、月単位で配布先の社員にどの程度使われているかを分析しています。

現時点で、全く使用していないという社員は見受けられませんが、長期間使用していない社員が出てきた場合には、返却を要請することも考えています。

直感的なUIですぐに操作方法を
習得でき運用しやすいサービス品質やユーザビリティについて
いかがでしょうか？

当社に具体的な影響はありませんでしたが、一度、+F MDMサービス上の障害が発生したと連絡をいただいたことがありました。当社が気づく前に、障害事象についてきちんと連絡をいただけたため、サポート体制についてとても安心感を持ってました。

また、+F MDMの管理画面は、直感的に操作できるUIで

あるため、とても使いやすいです。運用担当者を増員する際にも、すぐに操作方法を習得できるため、非常にユーザビリティが良いと思います。

+F FS030W と +F MDMの
全社展開に向け
運用の仕組みづくりを推進中
今後の展望について教えてください。

今後は、+F FS030W と +F MDMを全社展開することを予定しています。現在は、導入から1年程度ですので、まだ一部手作業で使用状況の分析を行っておりますが、今後は自動的に分析し、可視化もできるようなシステムを構築していきたいと考えています。また、使用頻度が下がった端末の返却や、別の社員への再配布についても、よりシステムチックに実施できるよう仕組みづくりを進めています。運用にあたっての当社要望については、随時、富士ソフトに相談していきたいと思っています。

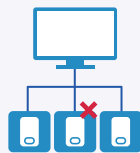
+F MDMのご紹介

自由度の高い
通信制御

お客様のニーズにあわせて、お客様自身で自由に通信規制を設定し運用できます。

死活監視機能で
保守コストの低減

遠隔から機器の死活監視やログの確認ができるので、現地に行かなくても問題の切り分けが可能です。これまで問題がある度に現地に訪商していたコストと労力が低減できます。

一元管理でデバイスの
見える化を実現

デバイスから様々な情報を取得でき、管理画面に一覧で表示されるので、どのデバイスがどのような状況なのかリアルタイムに把握できます。



+F FS030Wのご紹介

長時間通信に対応



WiFi使用時最大20時間、Bluetooth使用時は、最大24時間連続通信可能な大容量バッテリーで、外出先でも安心して長時間ご利用いただけます。

SIMロックフリー



主要4社をはじめ、多くの通信会社に対応しています。用途にあった通信会社を選んでお使いただけます。

APN (Access Point Name) 自動設定



主要な通信会社のAPN（接続設定情報）が事前に登録されているため、SIMを装着するだけで、すぐにインターネットをご利用いただけます。

